

異文化理解のための読本シリーズ

进阶文化日本语教程 4

(含 MP3)



日本

经典故事集萃

(日) 目黑真实 著



选材新颖 贴近生活 视角独到



通俗易读 寓教于乐 生动活泼



配套插图 丰富多彩 赏心悦目

外语教学与研究出版社

異文化理解のための読本シリーズ

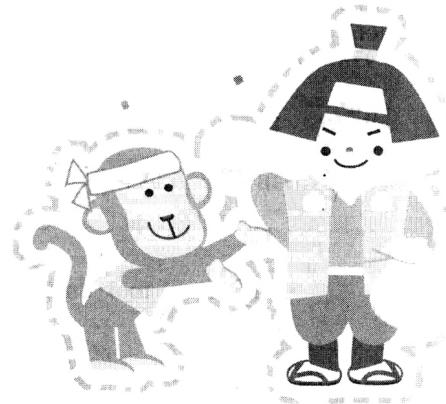


进阶文化日本语教程 4

# 日本

## 经典故事集萃

(日) 目黑真实 著 张苓 译



京权图字：01-2010-6442

图书在版编目(CIP)数据

进阶文化日本语教程. 4, 日本经典故事集萃 / (日) 目黑真实著; 张苓译. — 北京 : 外语教学与研究出版社, 2010.11

ISBN 978-7-5135-0381-5

I . ①进… II . ①目… ②张… III . ②日语—教材 IV . ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2010) 第 235561 号

universal tool · unique value · useful source · unanimous choice



悠游网—外语学习 一网打尽

[www.2u4u.com.cn](http://www.2u4u.com.cn)

外研社旗下网站，打造外语阅读、视听、测试、共享的全方位平台

登录悠游网，您可以：

- 阅读精品外语读物，独有资源，涵盖广泛，学习必备。
- 观看双语视频、名家课堂、外语系列讲座。
- 多元外语测试，检测外语水平和专项能力，获得外语学习方案。
- 外语资源共享，网友互动，小组讨论，专家答疑，语言学习无疑难。
- 网站推出众多精彩大礼包，可通过积分换购。

贴心小提示：

刮开封底刮刮卡，获得网站积分充值验证码，即可到网站注册、充值。

出版人：于春迟

责任编辑：蓝佳

封面设计：袁璐

版式设计：王薇

出版发行：外语教学与研究出版社

社址：北京市西三环北路 19 号 (100089)

网址：<http://www.fltrp.com>

印刷：北京京科印刷有限公司

开本：787×1092 1/16

印张：15

版次：2010 年 12 月第 1 版 2010 年 12 月第 1 次印刷

书号：ISBN 978-7-5135-0381-5

定价：38.00 元 (含 MP3 光盘一张)

\* \* \*

购书咨询：(010)88819929 电子邮箱：[club@fltrp.com](mailto:club@fltrp.com)

如有印刷、装订质量问题，请与出版社联系

联系电话：(010)61207896 电子邮箱：[zhijian@fltrp.com](mailto:zhijian@fltrp.com)

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话：(010)88817519

物料号：203810001

# 前書き

この「民話で学ぶ日本語」は、<異文化交流のための読解シリーズ>の一環として作成されました。

この間、「日本で暮らす」(初中級)、「日本の暮らしと文化」(中級)、「日本を探る」(上級)と、同シリーズの教材を作成してきましたが、どうしても伝えられなかつたことがあります。それは、一言で言えば、「日本人の心の世界」でした。技術は進歩し、生活様式も大きな変化を遂げていますが、喜怒哀楽、愛憎といった人の心の世界というのは、それほど変化していないように思うのです。

私は、日本の民話という語り受けられた伝承文学を通して、少しでも日本人の心情の世界、心の風景が伝えられたらと思っています。しかし、民話は明治に国定教科書に載せられたころから、大きく変貌しました。残酷シーンとか、復讐シーンとかが切り捨てられ、現代の童話に見られるような、主人公はやさしくて強く、悪役も最後には反省していい人になるという、平板なストーリーに書き換えられました。

ここで取り上げた「民話 15 選」は、現在市販されている童話集とは、少し内容が異なっているかもしれません。それは、「今昔物語」や「御伽草子」「日本諸国物語」「風土記」などの古典も参考にしながら、できる限り、明治以前の古い伝承に近いストーリーを紹介したいと思ったからです。

さて、これらの作品を読み進めた方々は、「私の国にも似た話がある」と思われるかもしれません。そうです。古代シルクロードを経て、世界から、中国・朝鮮半島から伝わった多くのお話が日本の風土の中で融合しながら、日本の民話もまた作られてきました。

では、貴方の国の民話と比べながら、日本の民話を読んでみてください。民話の中には、日本人の心の原風景が隠されています。

目黒真実

# 出版说明

日语中常说：“与其勉强地去学一样东西，不如自然地去习惯它。”本套《进阶文化日本语教程》就是从语言学习应重视阅读的广泛性这一角度出发，将汇集了日本的日常生活文化、传统民俗文化、当今社会的大众心理以及经典的民间传奇故事等涵盖日本文化各个方面的资料提供给学习者，旨在寓教于乐的同时，帮助读者加深对日本文化的理解，进而从根本上提高日语的应用能力。

本套《进阶文化日本语教程》针对国际日语能力考试的各个级别甄选单词和设定课文，具体程度如下：

- 1 《趣味日本生活》（初中级教程）——相当于3级程度
- 2 《日本民俗风情》（中级教程）——相当于2级程度
- 3 《日本社会掠影》（高级教程）——相当于1级程度
- 4 《日本经典故事集萃》（中高级教程）——相当于1、2级程度

本册《日本经典故事集萃》为《进阶文化日本语教程》的第四册，适用于中级及以上的日语学习者。本书收录了15则日本最著名的传说故事，帮助读者在学习语言的同时，了解日本文化的深层底韵。

希望日语学习者通过对本套教材的学习，能全面地了解日本文化，并很好地掌握日语这门语言。

外语教学与研究出版社

2010年11月



## 目次

第1話	鶴の恩返し	1
第2話	かちかち山	13
第3話	桃太郎	29
第4話	姥捨て山	45
第5話	浦島太郎	59
第6話	竹取物語	73
第7話	わらしひべ長者	87
第8話	守鶴坊と分福茶釜	101
第9話	舌切り雀	119
第10話	一寸法師	133

第11話	雪女	147
第12話	花咲じじい	159
第13話	猿蟹合戦	171
第14話	牛方と山姥	183
第15話	安寿と厨子王	195

.....

第1話 鶴の恩返し

.....

「鶴の恩返し」のお話は、広く東北地方に伝承されている民話です。その中で一番有名なのが、山形県の南陽市にある鶴布山珍蔵寺に、古くから開山縁起として伝承されてきた民話「鶴の恩返し」でしょう。珍蔵寺は鶴の女房の夫が仏門に帰依したのが開基とされていて、鶴が織ったとされる毛織物が寺の宝にされていたという言い伝えも残されています。

この地区には、鶴巻田や羽付といった「鶴の恩返し」にちなんだ地名がたくさん残っていて、明治時代には製糸の町として栄えました。現在、「鶴の恩返し」をはじめとする民話を後世に残していくために、「夕鶴の里資料館・語り部の館」がつくられています。

## 鶴の恩返し

### 一

昔々、織機川のほとり人里離れたある山に、金蔵という若い木こりが住んでいました。金蔵は働き者で、貧しいながらも正直に暮らしていました。

ある日のことです。金蔵はいつものように町へ薪を売りに出かけました。その帰り道、子どもたちが一羽の鶴を縛り、寄ってたかっていじめているところに通りかかりました。鶴は哀しげな目をして、クウクウ鳴いています。

金蔵は、「かわいそうじゃないか。放しておやり」と言いましたが、子供たちは「嫌だ。オラたちが捕まえた鶴だ」と口々に言います。しかたがありません。金蔵はその日薪を売って稼いだお金を全部はたいて、その鶴を買い取りました。そして、「今助けてやるからな。これからはお前も気をつけるんだよ」と言って、鶴を逃がしてやりました。鶴はうれしそうに山の方に飛んでいきました。

金蔵は、「今日の稼ぎはなくなってしまったが、よいことをした。ま、いいか」と、自分に言い聞かせるように言いながら、家に帰りました。

二

何日かしたある雪の夜、金蔵の家の戸をトントン叩く音がします。「こんな寒い日に、いったい誰だろう」といぶかしがりながら、金蔵は戸を開けました。すると、そこには一人の美しい娘が立っているではありませんか。

「夜分すみません。雪が激しくて道に迷ってしまいました。一晩でいいですから、ここに泊めていただけないでしょうか」

「今夜は特に冷える。さあ、お入りなさい。ご覧のとおり貧しくて、十分な食べ物もないが、それでよければ泊まつていきなさい」

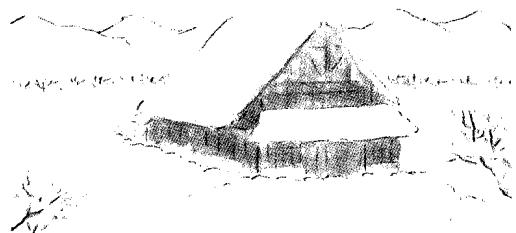
娘は喜び、金蔵のうちに泊まることにしました。翌朝、金蔵が目を覚ますと、そこには朝食の支度を整えて、待っている娘がいました。

次の日も、また次の日も雪は降り続き、数日が過ぎました。娘は金蔵のために、炊事、洗濯、何でもしました。金蔵もしだいに娘に心が引かれるようになり、「雪よ、いつまでも止まないでくれ」と、いつしか心の中で祈るようになっていました。

ある晩のこと、娘は金蔵に「私をここに置いて、あなたの妻にしてください」と言いました。「こんな貧乏なオラでよければ、いつまでもここにいておくれ」、金蔵も大喜びです。こうして二人は夫婦になりました。貧乏でしたが、二人は幸せでした。

しかし、長い冬が続いて、お金も食べものもなくなりました。そんなある日、女房は困りきっている金蔵に、「私が機を織りましょう」と言いました。そして、「ただ一つだけお願ひがあります。私が織り終わって出てくるまで、絶対に部屋を覗かないでください」と頼みました。金蔵は約束しました。

女房は奥の部屋の戸を閉めて、機を織り始めました。三日目の夜、織物ができあがりました。女房はとても疲れた様子で部屋から出てきましたが、そ



の織物はすばらしいできばえでした。金蔵は、糸も買わずに、どうやってこんなにすばらしい織物を織れるのか、不思議でなりませんでした。

織った布は町でとても高く売れました。金蔵は今まで手にしたことのないようなお金を入れ、大喜びで帰ってきました。これに味を占めた金蔵は、その晩、「もう一度、機を織ってくれ」と女房に頼みました。女房は「旦那さまのためですから、いたしますが、これを最後にしてください」と言うと、また奥の部屋の戸を閉めて、機を織り始めました。

三日目の夜、織物ができました。前よりももっと立派な織物でした。しかし、女房は見る影もないほどやつれ、前にもまして疲れ切った様子でした。

金蔵はそれを町の市場で売って、ますますお金持ちになったので、もう有頂天です。しかし、その日を境に、あんなに働き者だった金蔵は、すっかり人が変わってしまいました。しだいに仕事にも出かけなくなり、怠け者になってしましました。

### 三

2月が来て正月（太陰暦）も過ぎましたが、北国<sup>きたぐに</sup>の厳しい冬は、まだ終わりそうもありません。

金蔵が毎日町に出かけては、酒を飲んだり博打をしたり、遊んでばかりいるので、お金もすぐに底<sup>そこ</sup>をついてしまいました。そこで金蔵は、女房にもう一度、機を織ってほしいと頼みました。

女房は、「旦那さまへのご恩返しに、もう一度だけ機を織ります。しかし、これが本当に最後の最後です。前よりもっと立派な布を織りますから、7日の間、決して私の部屋<sup>のぞ</sup>を覗かないでください。決して、決して覗かないでください」と言いました。

金蔵は「わかった。決して覗かない。だからすばらしい布を織ってくれ」と言いました。

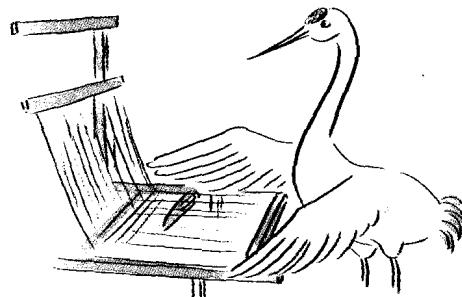
女房は部屋に閉じこもると、コトコト、コットン機を織り始めました。夜になっても出てきません。次の日も次の日も出てきません。奥から聞こえてくるのは、夜も昼も、コットンコットンと、機を織る音だけです。<sup>ようばう</sup>女房はどうやって機を織っているのだろうか、金蔵の見たい気持ちは募ります。

見るなと言われれば、人はよけいに見たくなるもの。七日目の夜のこと、金蔵はとうとう待ちきれなくなり、忍び足で離れの部屋に近寄って、窓の隙間から中を覗いてしまいました。

そのとたん、金蔵は思わず「あっ」と叫んでしまいました。それもそのはずです。機を織っているのは、美しい女房ではなくて、なんと痩せ衰えた一羽の鶴でした。鶴は長いくちばしを使って、自分の羽を一枚むしっては機を織り、織ってはまた一枚むしって機を織っています。鶴は赤茶けた醜い肌をさらし、もう裸同然になっていました。

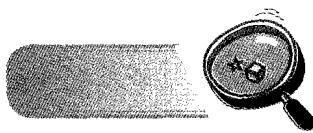
金蔵の叫び声に、機は止まり、羽のない鶴はさびしく言いました。「旦那さま、あれほど見ないでほしいとお願いしましたのに、どうして私との約束をお破りになったのですか。私はご覧のとおり人間ではありません。実はこの間、あなたに助けられた鶴でございます。しかし、私の姿を見られたからには、もうここにいるわけにはいきません。この布は私の形見でございます。長い間お世話になりました」と言うと、泣きながら家を飛び出していました。

金蔵は後を追いましたが、鶴の女房は吹雪の中に消えていきました。鶴の足跡は吹雪でかき消されています。金蔵はなんと愚かなことをしたのかと、妻を失った哀しみと後悔の念に、鶴女房が織った布を抱きしめて、さめざめと泣きました。何日も何日も泣き明かしました。そんな日々が何日続いたこ



とでしょう。金蔵は出家して僧となりました。

金蔵が住みついた寺は金蔵寺と呼ばれていましたが、鶴が織り上げた布を宝にしたことから、後に鶴布山珍藏寺と呼ばれるようになりました。



## 新しい語句

恩返し：报恩

縁起：起源，由来

～として：作为…

～てきた：…而来

帰依する：皈依

開基：创建寺院（的人）；创立，奠基

言い伝え：传说

～や～といった：…和…等等

ちなむ：（同…）有关联

栄える：繁荣兴盛，兴旺

～をはじめとする：以…为首

語り部：上古以讲述传说、典故为世袭职业的部族

ほとり：边，畔

木こり：樵夫，伐木人

働き者：劳动能手，能干的人

～ながらも：虽然…但是…，尽管…却…

正直：老实，正直

薪：木柴，薪柴，柴火

縛る：绑，捆

寄ってたかって：聚拢，联合起来

通りかかる：恰巧路过

いじめる：欺负，虐待，捉弄

哀しげ：悲哀，悲伤，可怜

～げ：表示有…的样子、情形

～ておやり：「～てください」的口语形式

オラ（俺）：咱，俺，我

稼ぐ：赚钱，挣钱

はたく：倾（囊）

気をつける：注意，小心，当心

逃がす：放，放掉，放跑

稼ぎ：工钱，工资，赚头

言い聞かせる：讲给…听，告诉

いったい：（表示疑问）到底，究竟

いぶかしがる：奇怪，诧异

夜分：夜间，夜里

道に迷う：迷路

ご覧の通り：如您所看到的一样

～とおり：一样，同样，正如…

～ことにする：决定（做）…

支度：准备，预备

整える：备齐，准备好；整顿

しだいに：渐渐，慢慢

心が引かれる：被吸引住，被迷住

いつしか：不知不觉中，不知（从）什么时候

～ようになる：变得…，开始…了，能…了

祈る：祈祷，祷告

大喜び：大喜，喜出望外

困りきる：一筹莫展，束手无策

～きる：非常…，…至极，完全…

機を織る：织，纺织

ただ～だけ：仅仅，只

覗く：窥视；稍微看一下	よけいに：更加，格外
頼む：请求，拜托	募る：越来越厉害
できばえ：做出的结果	待ちきれない：等不了
～ずに：不…，没…	とうとう：终于，到底，终究
不思議でならない：非常奇怪，非常不解	忍び足：蹑手蹑脚
～てならない：…不得了	近寄る：挨近，靠近，走近
手にする：拿到手，获得	隙間：缝，缝隙，空隙
味を占める：得了甜头	そのとたん：就在这时
旦那さま：丈夫	思わず：不由得，情不自禁地，不知不觉地
見る影もない：(变得)面目全非	叫ぶ：喊，大叫，喊叫
やつれる：消瘦，憔悴	それもそのはず：那是当然的
～にもまして：比…更	痩せ衰える：消瘦，瘦弱
疲れ切る：疲劳不堪，筋疲力尽	一羽：一只(鸟)
市場：集市，市场	くちばし：鸟类的嘴，喙
有頂天：欢天喜地，高兴得忘乎所以	羽：羽毛，翎毛
～を境に：自从…以后	むしる：拔，揪
怠け者：懒汉	赤茶ける：发红，变成红褐色
正月：正月，新年	醜い：难看，丑
太陰曆：阴历，农历	肌：皮肤
～そうもない：看起来不像…，好像不会…似的	さらす：暴露，晒
～ては：表示动作的反复	裸同然：简直跟裸体一样
博打：赌(钱)，赌博	約束を破る：毁约，违背诺言
～てばかりいる：净，光，老是	この間：前些天，前些日子
底をつく：见底，积蓄的东西全没了	～からには：既然…就…
布：布，布匹	～わけにはいかない：不能…
すばらしい：极好，绝佳，非常好	形見：纪念
閉じこもる：闷在家里	世話になる：关照，照顾，照料
	後を追う：在后面追赶

足跡：足迹，脚印，踪迹  
かき消す：完全消除  
愚か：愚蠢，糊涂，傻  
後悔の念：悔恨之心  
抱きしめる：搂紧，紧紧抱住  
さめざめと：滑滑，滑然  
泣き明かす：彻夜哭，哭到天亮  
出家する：出家  
僧：僧，僧侶，和尚  
織り上げる：织成，织就  
宝：宝（贝），珍宝，宝物  
～ことから：因…





## よく使う表現文型

### 1 ~をはじめとする

- ◆ 京都には金閣寺をはじめとして、名所古跡がたくさんある。  
京都有金阁寺等许多名胜古迹。
- ◆ 源氏物語をはじめとする平安文学は、和風文化の源となっている。  
以《源氏物语》为代表的平安文学成为和风文学的源头。
- ◆ 環境問題をはじめとして南北問題など、この地球は様々な難題を抱えている。  
地球上存在着包括诸如环境问题、南北问题等各种难题。

### 2 ~ながらも

- ◆ こんな失敗をするなんて、我ながら情けなくなる。  
竟然出现这种错误，连自己都觉得没面子。
- ◆ 「狭いながらも楽しいわが家」って歌があったね。  
有首歌唱道：“自己家虽小但很温馨快乐”。
- ◆ 及ばずながら、私でよければお力になりましょう。  
虽然不才，不过只要可以，我愿尽一份力量。

### 3 ~にもまして

- ◆ 今日の君は、いつにもましてきれいだね。  
你今天比任何时候都要漂亮啊。
- ◆ 彼は幾多の試練を乗り越え、前にもましてたくましくなった。  
他经历了许多考验，比以前更坚强。
- ◆ あなたの一言は、何にもまして私を勇気づけてくれました。  
你的一番话，为我增添了无比的勇气。

### 4 ~からには

- ◆ こんなに安いからには、きっと偽物に違いないよ。  
这么便宜，肯定是假的。
- ◆ 約束したからには、必ず守ります。  
既然答应了，就要遵守。
- ◆ 法治国家であるからには、悪法であっても従わなければならない。  
法治国家であるからには、恶法であっても従わなければならない。